



「携帯版 多言語対応の避難所ガイド」の配布

亀山市は、携帯版の多言語に対応した避難所ガイドを作成し、配布いたします。

本市は、これまで多言語版の「亀山市防災マップ」を作成しておりましたが、地震災害や風水害等、いざというときに、外国人がいつでも避難所が確認できるよう、今回、携帯に便利なサイズのガイドを作成いたしました。

本ガイドには、市内15か所の指定避難場所を記載しておりますので、お住まいの地区はもとより、市内外出時には、携帯電話のGPS機能を使うなどして町名を確認いただいたうえで最寄りの避難所をQRコードで読み取っていただくと、地図情報で場所を確認していただくことができます。また、災害時には、三重県やNHKの最新情報もQRコードから取得いただけます。

さらには、「避難所には、どうやって行けばいいですか？」や「ケガをしています。」など、災害時に使われる言葉をローマ字で表記しておりますので、外国語が話せない地域の方とのコミュニケーションの一助となれればと考えております。

現在、防災マップを多言語版で作成している県内の市町は、亀山市を含め7市町ですが、携帯版のガイドの作成は、県内初となります。まずは、ポルトガル語、英語、やさしい日本語の3種類の配布とし、他言語については順次作成する計画です。

なお、配布場所は、市役所本庁、関支所、あいはらの3カ所とし、新たに亀山市に転入される外国人には、転入手続きの際に窓口で説明のうえお渡しさせていただきます。

今後も、多文化共生社会の推進を目指し、外国人住民が安心して暮らせる住みやすいまちづくりに努めてまいります。